

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1) 工事コストの低減 1) 工事の計画・設計等の見直し ④ 技術開発の推進 】

新技術(ワイヤーソング工法)活用によるコスト縮減

工事名： 苫小牧港西港区北ふ頭岸壁(-7.5m)改良工事、他1港

概要： 既設コンクリートの取壊し方法の検討

(従来)

大型ブレーカ取壊し

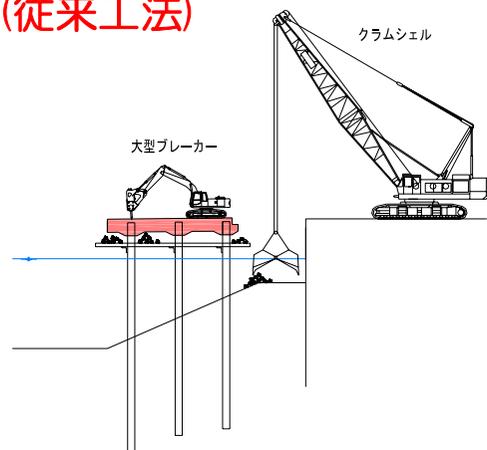
(新)

ワイヤーソング工法

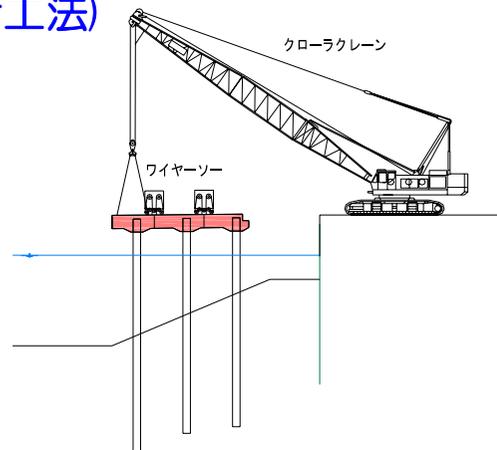
効果：

- ① 騒音・振動が皆無なため、隣接する公園利用者への配慮が図られた
- ② 栈橋上が大型ブレーカの足場となる(安全性)、既設鋼管杭への衝撃(構造への影響)の諸問題の解決とブロック状に切断するため海中落下防止の仮設費を縮減できた。
- ③ 既設栈橋床版の撤去費を**364百万円**から**255百万円**にコスト縮減
(縮減額 109百万円、縮減率 約30.0%)

(従来工法)



(新工法)



ワイヤー切断状況



ブロック状切断片撤去状況

